

地質ニュース

昭和 52 年 4 月

第 272 号

1977

解 説	爆 破 地 震 動	垣 見 俊 弘 市 川 金 徳 正 井 義 郎	1
	薩 摩 硫 黄 島 の 地 熱 変 質	金 原 啓 司 茂 野 博 治 大 久 保 太	9
	過 去 の 西 之 島 海 底 火 山 活 動 に つ い て	佐 藤 孫 七	18
	海 峡 形 成 史 (IV)	大 嶋 和 雄	24
	海 洋 調 査 けん 引 シ ス テ ム へ の 坑 井 検 層 技 術 の 応 用 に つ い て	小 鯛 桂 一	30
国際会議	第 25 回 万 国 地 質 学 会 議 に 出 席 し て	佐 々 木 昭	32
	太 平 洋 地 域 の 上 部 新 生 界 (その 1)	福 田 博 理 名 取 博 夫	40
	～ 第 1 回 太 平 洋 地 域 新 第 三 系 国 際 会 議 よ り ～		
	書 庫 か ら の 便 り (20)	資 料 室	54
	地 質 調 査 所 発 行 の 各 種 地 質 図		58

編 集 地 質 調 査 所

表 紙 の 写 真

火 山 碎 屑 岩 の 露 頭 (能 登 半 島 富 来 地 域 富 来 海 岸)

能登半島西海岸には激しい海食による変化に富む海岸景観が発達している。富来から南にかけては能登金剛と呼ばれる荒荒しい岩石海岸が続く。これはその風光明媚さで訪れる人を魅きつけるだけでなく、われわれ地質調査をする者にたいしてその新鮮な岩石露頭は、貴重な観察の場を与える。写真は海食岩にあらわれた火山碎屑岩の露頭で、新第三紀中新世の穴水累層と呼ばれる地層中のものである。下部の赤褐色の集塊状安山岩、中部の灰白色の石英安山岩質凝灰岩、上部の黒っぽい安山岩凝灰角礫岩が、鮮やかな色彩のコントラストを示している。碎屑物の粗粒から細粒への級化もみられる明瞭な成層構造は、おそらく水中堆積の跡を示すものであろう。

(写真・文 盛谷智之 海洋地質部)

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社